



京都ウォーキングだより

NPO 法人 京都府ウォーキング協会 (NPO Kyoto Walking Association)

〒600-8148 京都市下京区東洞院通り七条上ル飴屋町249番地 木村ビル2階

KWA事務所の休日:火・木・土・日曜日、祝日と協会指定日 開所時間:10:00-16:00

電話:075-353-6464 ファックス:075-352-4600 郵便振替口座:00950-3-78401

ホームページ <http://www.kyoto-kwa.com> 編集人 西田 猛

メール連絡は、上記ホームページからアクセス下さい



月例会のお知らせ



この例会はJRふれあいの対象です

ウォーキング基地 11月23日(祝・土) 14^キ。

桂川・東海自然歩道めぐりウォーク

WST京都アクアリーナを出発して、西大橋を渡りさらに西に進み人気の鈴虫寺、最福寺、月読神社を経て、松尾大社に詣でます。西山に沿って北上し嵐山中ノ島公園で昼食休憩後、サイクリングロードを南下して、西大橋を渡り返し西京極総合運動公園から京都アクアリーナにゴールします。嵐山の色づき始めた紅葉を愉しみましょう。

受付: 9:30~10:00 京都アクアリーナ
(阪急京都線・西京極駅)

ゴール: 14:30頃 京都アクアリーナ

コース: 京都アクアリーナ~鈴虫寺~松尾大社~嵐山中ノ島公園~京都アクアリーナ

参加費: 300円



松尾大社

健脚コース 12月8日(日) 20^キ。

京の三弘法めぐり



三弘法参りは江戸時代中期に始まり、四国八十八ヶ所霊場へお参りに行く人が「道中安全」を祈願する風習がありました。東寺では「菅笠」、仁和寺では「金剛杖」、神光院では「納札箱」を授かり、それを身につけて遍路修行へ旅立っていきました。

今回は弘法大師ゆかりのある3ヶ寺を巡り、お大師様の心と教えに触れてみましょう。

受付: 9:30~10:00 地下鉄・北大路駅

ゴール: 14:30頃 JR京都駅八条口

コース: 地下鉄・北大路駅~神光院~仁和寺~東寺大御影堂~JR京都駅八条口

参加費:

会員 無料

他協会 300円

一般 500円



東寺大御影堂

平日コース 12月12日(木) 12^キ。



伏見・深草 悲恋・横恋慕ウォーク

伏見深草地区でその昔、悲恋・横恋慕で名を馳せた地を巡ります。

深草少将と小野小町の百夜通いの伝説の地・欣浄寺、横恋慕され命を絶った袈裟御前の恋塚のある浄禅寺、を訪ねます。そのご「寺田屋騒動」で9名の薩摩藩士が命を落とし、投宿中の坂本龍馬が、のちに妻となるお龍の機転によって襲撃の難を逃れたという惨劇の宿・寺田屋を訪れます。

受付: 9:30~10:00 藤森神社(JR藤森駅)

ゴール: 14:00頃 JR桃山駅

コース: 藤森神社(JR藤森駅)~欣浄寺~浄禅寺・袈裟御前恋塚~寺田屋~JR桃山駅

参加費:

会員 無料

他協会 300円

一般 500円



寺田屋

月例会のお知らせ

ビギナー 12月14日(土) 8キ **嵐山から嵯峨野 池めぐり**

嵯峨野にある池を巡ります。

野宮神社から、竹の径を抜け、色鮮やかなカワセミが見られ、「日本で唯一の髪神社」といわれる「御髪神社」が鎮座する小倉池を眺めた後、落柿舎や、もとは平安貴族の源融の山荘で「嵯峨釈迦堂」として親しまれている清凉寺を参拝。次に六道の辻を経て、989年に宇多天皇の孫・寛朝(かんちょう)僧正が、今の北西あたりに遍照寺を建立した際に造られた池と伝えられている「広沢池」を訪ねます。この池は師走の鯉揚げ行事で広く親しまれています。JR太秦駅にゴールします。

受付：9:30～10:00

JR嵯峨野線・嵯峨嵐山駅

ゴール：12:30頃 JR太秦駅

コース：JR嵯峨嵐山駅～小倉池～落柿舎～大覚寺～広沢池～JR太秦駅

参加費：300円



小倉池



広沢池

特別基地第223回 12月21日(土) 10キ **「東寺終い弘法」ウォーク**

昨年は厳冬にも拘わらず賑やかな弘法市でした。今年も同じく繁盛が期待できそうです。

参加者は、JR京都駅前受付、唐橋西寺公園まで移動します。以降、自由に弘法市を散策してもらいます。年末の弘法市では、様々なお正月関連商品が出品されています。「盆栽、植木、花、飾り物」などが、お目当てのお客さんで、大いに賑わうでしょう。京の師走を味わって下さい。その後、西本願寺を経てJR京都駅にゴールします。

受付：9:30～10:00

JR京都駅中央口駅前広場

ゴール：14:00頃 JR京都駅

コース：JR京都駅～梅小路公園～唐橋西寺公園～東寺(終い弘法)～西本願寺～JR京都駅

参加費：300円



出店で賑わう



正月向け商品

例会の活動報告

ファミリーコース

淀川三十石船水運の旅 ① 伏見港～石清水八幡宮

日時：9月8日(日) 晴れ
参加人数：154名 距離：10*
担当：依田リーダー

残暑の朝、淀川水運の京都の玄関口である伏見港公園を出発しました。新高瀬川を渡ると陰の無い炎天下の道となり水分を取りながら進みました。京阪電車の踏切を渡り、三十石船の雄姿を思い浮かべながら、遮るものない淀川右岸の道を進みました。途中の第二京阪道路のガード下の陰では、多くのウォーカーが涼を求めて休憩されていました。さらに、炎天下を進み国道一号線を過ぎて京阪電車に沿って、僅かな陰を見つけては休み休み進みました。戊辰戦争・千両松の戦いの碑

淀小橋旧趾を過ぎて納所の交差点を渡って淀城址公園に着き、猛暑の為ウォーキングの打ち切りとなりました。暑い中、お疲れ様でした。



戊辰戦争の碑



日陰を求めて休止

第 220 回特別基地 W

平安神宮神苑無料拝観 W

日時：9月19日(木) 晴れ
参加人数：166名 距離：13*
担当：中川リーダー

平安神宮神苑の秋の無料公開に、166 名の方々が参集されました。JR京都駅を出発、岡崎公園に着いてみると、「京都餃子まつり2024」という大きなイベントの立上げ真っ最中でした。筆者は初めて見る本格的イベントで、神苑ウォークが解散した終の楽しみに、心がウキウキしました。平安神宮の入口では、KWA スタッフが参加者に IVV を交付し、神苑ウォークの説明をされていました。

者が歓談されていました。初めて KWA ウォークに参加された方は、京都の祭りを案内してくれる特別基地ウォークに、大いに喜んでおられました。今度の時代祭りも楽しみとの事。この泰平閣の休憩廊下には、外人旅行客が、半分おられ景観を楽しんでいました。今年の神苑無料公開は、秋の花々が

咲きそらい、暑さも少しくおさまり、印象深いものでした。

西神苑から入場し、今年は猛暑で萩の開花が遅れると聞いておりましたが、心配するほど遅れてもおらず、楽しめる開花状況でほっとしました。加えて池の睡蓮も、見事に開花しており嬉しくなりました。入口付近には話題になっている旧市電遺跡が展示されており、その保存費用を募るクラウドファンディング看板が目につきました。東神苑に歩をすすめると、お馴染みの「池中の飛び石群」に出会いましたが、残念ながら池中におちた方がおられました。泰平閣にすすみ、涼しい風に吹かれて、参加



IVV を交付



睡蓮がさきほこる池

例会の活動報告

健脚コース

科捜研の女は何処に

日 時：9月23日(振・月) 晴れ

参加人数：127名 距離：16*。

担 当：池内リーダー

どんよりした曇り空の下、近鉄・十条駅近くの上鳥羽公園に集合。猛暑日も終り、過ごし易くなったコースを、“科捜研の女”を捜しに出発しました。

京都府警本部としてロケされた「積水化学工業京都研究所」を横目に見て、京阪国道(壬生通り)を北進し、九条通りを越える跨道橋に上りました。地上からとは異なるアングルから見上げた五重塔に感激し、歩を進め梅小路公園で一休みしました。

大宮通りから大和大路まで七条通りを黙々と歩き、国立博物館、豊国神社を経て正面橋、御池大橋を経て、ドラマで科学捜査計測器を提供した、古風な佇まいの島津製作所創業記念館の前を通り、川端通りを北進、河川敷川端公園で木陰を捜して、昼食休憩。

休憩後、二条通り、東大路通り、東一条通

りを経て吉田神社の角で、トイレ休憩。今出川通りの百万遍交差点を経て、賀茂大橋手前に無事ゴール。“科捜研の女”を見つけることはできませんでしたが、夏が終わり、初秋の心地よさを感じた一日となりました。



上鳥羽公園での受付風景



国道跨道橋より東寺五重塔を望む

お知らせ**第119回 ふれあいウォーキング教室**

日 時：11月14日(木)

集 合：9:30 集合場所：JR京都駅中央口駅前広場

教 室：NPO 法人京都府ウォーキング協会事務所など 受講費：1000円

申込先：NPO 法人京都府ウォーキング協会 電話：075-353-6464 ファックス：075-352-4600

★ 受講希望者は、11月7日(一週間前)までに協会事務局にお申込みください。

会員を増やそう!

一緒に歩く仲間を一人でも増やすことがKWAの健全な運営に必要です。お友達やご近所の方に声を掛けましょう。

会員数 359名 (9月25日現在)

あとがき

いつまでも続いていた残暑もようやく収まって朝夕は肌寒く感じる季節となりました。雲もなく晴れ渡った空の下、歩くとにじみ出た汗に秋風が心地よく感じますね。ちょっと遠くまで足を延ばしましょうか？

《編集 阿部・中川・西田》